

— 林田 俊弘氏 講演会 —

高齢者虐待について考える ～虐待の芽になる悪意なき言動とは～



林田俊弘氏と
高齢者虐待について考えてみませんか。
ご興味のある方は是非ご参加をお待ちして
おります。



林田俊弘(はやしだ・としひろ)

1968年、福岡県生まれ。銀行を退職後、デイサービスや特別養護老人ホームなどの介護職を経て1999年、グループホーム「ミニケアホーム きみさんち」を開設。現在、都内で計6か所のグループホームを運営する。現在、都内で計6か所のグループホームを運営する。東京都地域密着型協議会副代表、全国グループホーム団体連合会副代表としても活躍。

著書：「鼻めがねという暴力」

タイトルにある「鼻めがね」とは、クリスマスや誕生会などで用いられるパーティーグッズです。これを認知症のお年寄りに付けさせ、「かわいい～」「似合ってる～」などと言って手を叩く。悪気はなくとも、介護現場でよくみられるこうした風土が、虐待へと続く「芽」に他ならない。著者はそう言います。



日時：H30年11月5日（月） 18：30～20：30

場所：平塚市保健センター 2階 講堂 募集人数：100名（先着順）

所属連絡会	事業所名
参加者名	名

お申込先・お問合せ先：ひらつか地域介護システム会議
平塚市社会福祉協議会 平塚栗原ホーム
TEL:35-6060 FAX:35-6038 担当：遠藤・西野

申込締切 10月29日 FAX 返信先：0463-35-6038